



妙教寺だより

第 45 号

平成 30 年 8 月

礼 但
拜 行



合 一
掌 心

慈をもつて身を修める

妙教寺第七世

順信院日薫
荒木英知

お盆会の宗祖の遺訓

「いよいよ強盛の御志あるべし。氷は水より出でたれども水よりもすぎま(凄冷)し。青き事は藍より出でたれどもかさね(重)れば藍よりも色まさる。同じ法華経にてはをはすれども志をかさぬれば、他人よりも色まさり利生もあるべき也。」

(御前御消息)

暑中御見舞申し上げます。

皆様には益々御健勝の御事とお慶び申し上げます。

かねがね檀信徒の皆様

より、當山の護持興隆の為、特に、宗祖御降誕八〇〇年慶讃記念事業などのご浄財ご喜捨や、圓頓寺の宗祖御降誕八〇〇年並びに開創四〇〇年記念事業本堂改修落慶式法要や順忠院日貫上人の内室坊守「順教院日英法尼 花田英」靈位の第七回忌奉行のご厚志を賜り、又、諸行事のご奉仕など、種々の高配に対し心から御礼申し上げます。

日英法尼七回忌の想い

平成二十四年六月十七日、世寿九十二歳にして、

油つきて火の消るがごとく泊然(忽然)として還化されて、早いもので第七回忌を迎えるにあたり、

六月十七日お施餓鬼法要後、當山第五世 日貫上人室 順教院日英法尼花田英 坊守の 第七回忌の儀を、當山 住職導師のもと、式衆に、當山副干与人 山鹿市圓頓寺ご住職 荒木英人上人、唐津市龍王寺副住職 福山淨瑛上人、法縁寺の朝倉市大安寺ご住職 秋吉英守上人、元寇園教会担任 高野英典上人、妙教寺修徒 松尾英勝上人にご出仕を頂き、また、檀信徒の皆様や、特に日英法尼によってお題目信仰への道をいただきかけたお檀家やご信者の方々や、日頃、親しくご厚誼をいただいております

皆様のご列席の元、厳修することが出来ましたことは、皆様方のご厚情の賜物と心より御礼申し上げます。



日英法尼七回忌法要にて
焼香される参列者

日英法尼をば往を追ひ、追慕の念いをなせば、皆様はご承知の通り、日英法尼は、昭和三十一年に、日貫上人が妙教寺住職として入山されて、山門の荒廃に臨み、意を専ら檀信徒の教化育成に注がれ、住職日貫上人を扶け、一心同帰の如

く、精進され、寺観を一新し、寺庭婦人として教宣拡張に邁進され、寺門興隆に尽力されました。

慈をもつて身を修める

日蓮大聖人の著「報恩抄」の一節に、「極楽百年の間修行するも、現世（この世）の汚乱せる中の真心の修行の一日に及ばない」と信者のあり方を教えられています。

坊主としての職務を果すこと、五十有六年にわたり大いなる足跡を残され、寺庭婦人としての法勲は、妙教寺の歴史に銘記されるものと思います。

現在の妙教寺の隆昌のあるのは日英法尼の功德であることは皆様承知

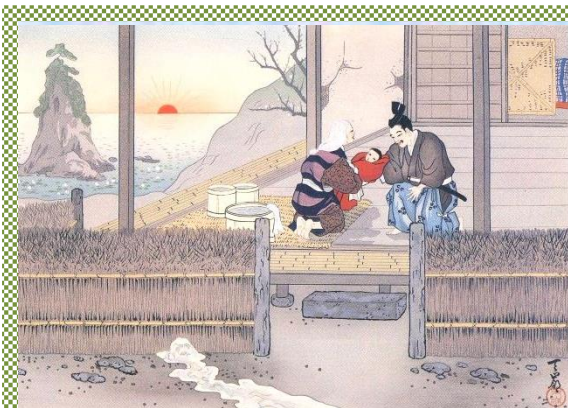
の通りです。

このたび、第七回忌を迎えるにあたり、弟子一同、心を深くして日英法尼をば往を追ひ情を遠くして化を逐えば、追慕の念い尚止みがたく、悲哀の情禁ずることあたわず、只、感慨の情を得るのみであり、日々、日英法尼の偉大さばかりを感じるばかりです。

強盛の御志あるべし

日英法尼は、日頃、強盛の御志ある信仰家でした。私どもに、日蓮大聖人さまの（乙御前御消息）お言葉を示していました。

「いよいよ強盛の御志あるべし。氷は水より出たれども水よりもすぎま（凄冷）し。青き



2021年（平成33年）
宗祖日蓮大聖人
御降誕800年

事は藍より出たれどもかさね
(重)れば藍よりも色まさる。
同じ法華經にてはをはすれども
志をかさぬれば、他人よりも色
まさり利生もあるべき也。」と、
法華經への信仰も 又、日
頃の信心の積み重ねによ
つて、他の人よりも優れた
ものになり、御本仏の御守
護や諸天のお計らいによ
つて利生がより多く頂け、
現実に救ってもらえるの
だと。

五種の大切な修行

具体的に信仰生活の基
本を示されては、救はれる
唯一条件は

一、「志を重ねる」事、

お題目を信じきること。

(信唱受持)

二、「お経を読む」事、
經力をたくわえること。

(威顯經力)

三、「功德を積む」事、

寄進やお施餓鬼供養を陰

徳・陽徳を重ねること。

(積功累徳)

四、「菩薩行を積む」事、

身をもつてご奉仕を重

ねなさい。

(如説修行)

五、「仏法お題目を広める」

事を、いつも戒めており

ました。

(広宣流布)

等と南無妙法蓮華經の

道を持ちなさい・南無妙法

蓮華經の道を行いなさい

い・南無妙法蓮華經の道を

護りなさい・南無妙法蓮華

經の道を弘めなさい。等を

教導をいただき、靈界・自

然界・人間界が全てが救わ

れる道を説かれては、外に

あつては、檀信徒の病悩を
救い、衆苦を癒し、その信
望を集め、常に寛喜の心を
起こさしむる人で、檀信
徒育成衆庶善導の実を挙
げ実践まさしく、信仰の基
本を自らの姿で示されて
いました。

また、日蓮大聖人のお言
葉にもあるように、「内には
弟子ありて、甚深の義を解り、
外には、清浄の檀越ありて、仏
法久住せん」と、遺訓を体
し、これからも、皆様と「異
体同心」して、「お題目の
心」を一人でも多くの人に
伝え「お題目の輪」を弘め
ることのできる「弘通活動」
の志をふるい起こし、本日
以後、益々、菩提寺である
「妙教寺」が隆昌するよう
に、新たな歩みとなるよう
に精進しなければなら
ないと存じます。

法華經の教えを振舞う

さらに、私どもが、数年
以来、志しております、「宗
祖御降誕八百年の記念」を
お迎えるとき、宗祖日蓮大
聖人の御遺徳をお慕いす
る報恩行として受けとめ
て、次の世代へ伝えるお題
目布教の道場として、僧俗
共に、益々の信心増進あら
んことを願うものであり
ます。

今後は、これまで受けた
薫陶や、日英法尼のお教え
を守り、妙教寺の檀信徒の
皆様のご支援とご協力を
賜り、心一にして、妙教寺
を興隆していくことが、報
恩の道として、これからも
精進していく覚悟であり
ます。

また、檀信徒の皆様にお

各会より

かれましては、先般の「第七回忌法要」を奉行することができました事は、有縁の皆様方からお寄せいただいた日英法尼へのお塔婆を建立を頂き、ここに、坊守のご遺徳を忍び、心から感謝し、心から報いるべきために、檀信徒の皆様のご芳志とご慈愛の賜ものと感謝し、特に、多くの皆様のご参列をいただき法要を奉行することができましたことに、住職として心より感謝申し上げます。次第であります。

最後に、日英法尼にご回向、ご焼香たまわり、茲に、満腔の謝意を籠めて、心より御礼申し上げ、住職の盆会の挨拶に代えさせていただきます。

平成三十年八月一日

妙教寺現住 荒木英知

護持会会長・筆頭総代

伊藤 敏夫



本年檀信徒総会にて
挨拶される伊藤会長

暑中お見舞い
申し上げます

檀信徒の皆様には月施餓鬼供養・月祈禱祭を始めとして護持会の活動にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本年も開運星祭り・新春

福引き大会で始まりクジを引くごとに何が当たるか意気盛んに楽しむことができました。

五月には、平成三十年檀信徒総会が開催されました。臼井総代進行のもと護持会・婦人会・信行会の平成二十九年度行事報告、決算報告、監査報告とその各

会報告に対する質疑応答がなされ、次に、平成三十年年度各会の行事計画・予算案の説明があり質疑応答の後、承認されました。最後に宗祖日蓮大聖人御降誕八百年慶讃記念事業として、一階より三階迄補強工事部門別説明及び志納金申込み状況報告がなさ

れました。お陰様で無事盛会に終えることができました。ありがとうございます。

六月三日には、婦人会・信行会並びに御有志の方々約四十名と志賀島元寇園教会に行き、芋苗植え作業を行いました。二時間程で終わりその後、食事をふるまわれ、和やかな雰囲気の中で終了しました。

六月十七日には前住職日貫上人室・順教院日英法尼の第七回忌法要が厳粛に営まれました。ついこの間のことと思っておりますが、もう七回忌かと思うと時の経つ速さを感じました。

七月十日には、西筑組主催の海上施餓鬼へ檀信徒十二名の参加を頂きました。

七月二十九日には、お盆前の大掃除を実施しました。御婦人方を中心に本堂祭壇並びに一階の畳・ガラス拭き及び、台所片づけ又一階・二階のトイレ清掃をして頂き、男性方を中心に外階段と参道を高圧洗浄機にてきれいに磨いて頂き、植木落葉等おちばの清掃と表・裏の庭園の草取りを行いました。本年は、例年に比べて猛暑が続いているため水分の補充と休養を十分とりながらこの暑い中に作業して頂きました檀信徒の皆様には、本当にご苦勞様でした。

三月十日に圓頓寺の御住職・荒木英人上人が、目出度くご結婚され、又、六月十日には、圓頓寺本堂の大改修工事終り落慶式が盛大に遂行され、お祝いの

為、元寇園教会の高野上人と当山修徒の松尾上人と共に、総代五名全員と婦人会会長植村様と出席させて頂きました。



大改修された本堂前で記念撮影
(伊藤会長・前列左端)

檀信徒の皆様には、これから暑い日がしばらく

続きますので健康管理に十分留意され、妙教寺の発展のため更なるご支援ご協力を賜りますようお願い致します。

南無妙法蓮華經

婦人会会長 植村 徳



海上施餓鬼法要にてお題目を唱えられる植村会長（前列手前）

暑中お見舞い

申し上げます

毎日暑い日が続いております、檀信徒の皆様には日頃より婦人会行事へのご参加ご協力を頂き心より感謝申し上げます。

今年四月の花まつりに始まり、思い返しますと花御堂造りも異体同心、ぴつ

たりと息が合い、本当に目を見張る程の美しさにお釈迦様のお喜びが伝わってくる様です。

六月三日、元寇園教会での芋の苗植えには暑い中にも関わらず多数の参加をいただき、海で難に遭われた数多くの霊の方々も皆様の笑い声に、共に安らかになられた事でしよう。

六月十七日には、順教院日英法尼第七回忌法要があり、在りし日の坊守様から数多くの事を教えていただいた事を思い出しました。

御題目は日々唱えていてもまだまだ足りないとのこと。日々唱えていてもこれぐらいの自分達なのに唱えなかったらどうなっているかと自らを戒め日々の精進を欠かさない

こと。子や孫達へとしっかりと信仰を伝えていかなければならないこと等。どの教えも日々大切な宝として私の中にしっかりと根付いております。(感謝合掌)

この暑さの中、皆様方もくれぐれもお身体をご自愛下さい。

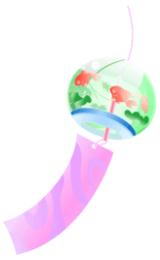
三月十日 円頓寺ご住職のご結婚式

六月十日 円頓寺本堂大改修に伴う落慶法要式

婦人会代表として参加させて頂いた事、感謝申し上げます。

これから妙教寺、円頓寺様の益々の発展をお祈り申し上げます。

南無妙法蓮華經



信行会会長

松尾 勝次



寒修行にて大太鼓を叩き
唱題修行される松尾会長

暑中お見舞い

申し上げます

梅雨明けから近年になり三十五度を超す猛暑が毎日続いておりますが、檀信徒の皆様にはいかがお過ごしでしょうか。ご体調など崩されてないでしょう。

うか。

去年は北部九州豪雨、今年には西日本豪雨と大雨の被害が広い地域で発生しております。被害を受けられた方々はこの猛暑の中大変な思いをされているかと思えます。復興にはまだ長い時間がかかると思われます。心よりお見舞い申し上げます。

さて、日頃より信行会活動に対しご理解とご支援を賜り感謝申し上げます。

合 掌

今年一月からの信行会の活動報告をさせて頂きます。

一月、休会（祈祷祭行事が無いため）

二月、法話（松尾英勝上人による）

三月、お経の練習（福山浄瑠上人ご指導）

四月、法話（松尾英勝上人による）

五月、休会（臨時合同役員会会議開催のため）

六月、屋外活動（元寇園教会芋苗植え会協賛（婦人会共に））

七月、写経（常不輕菩薩品第二十より 我深敬汝等・・・）高野英典・松尾英勝上人ご指導）

以上の内容でした。

特に、六月三日に元寇園教会主催で開催された「さつま芋の苗植え会」への協賛参加では四十名程のご参加を頂きました。千本の苗を、一本一本大きく育つよう願いを込め植えていきました。甘木の大安寺様からも秋吉上人ご家族をはじめ、筆頭総代の森田様にもご参加いただきました。皆で汗を流しながら芋

苗を植えた後の昼食は格別で参加者の親睦を深める事が出来た楽しい一日でした。

秋には又、皆様と一緒に収穫祭に参加出来るのを楽しみにしております。このような催し物を企画して頂いたお寺様並びに元寇園教会の英典上人、お世話頂いた方々に心より感謝申し上げます。

信行会活動は毎月（一月と八月を除く）第一日曜日の祈禱祭終了後十二時より開催しております。参加費は無料でどなたでも自由に参加できます。皆様方のご参加をお待ち申し上げます。

南無妙法蓮華經

宗祖日蓮大聖人御降誕八〇〇年

慶讃記念事業について

事業担当長

臼井 義光

◆第二期事業について

●工事以外の事業

- 一、宗祖日蓮大聖人御降誕八〇〇年報恩慶讃勸募金（三回目支払済み）

●今後予定されている事業

- 一、宗祖日蓮大聖人御降誕八〇〇年報恩慶讃大法要奉行（未定）
- 二、住職入寺晋山式法要（未定）
- 三、徒弟教育の支援（未定）

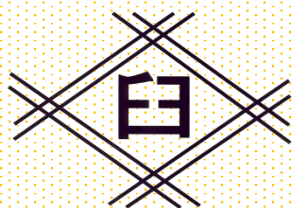
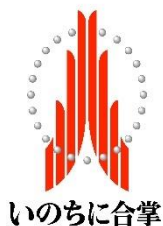
- 四、山門入口・駐車場入口

段差補修工事（未着工）

- 五、庫裡三階リフォーム工事（未着工）

後少々期間がかかると思いますが、御理解・御協力 of 程よろしくお願い申し上げます。

宗祖御降誕八〇〇年
慶讃記念事業委員会



建設業

早い仕事より確かな仕事、技術と信用の

(有) 臼井組

〒811-2108 福岡県粕屋郡宇美町ゆりが丘 4-3-9

TEL 092-932-7397

元寇園教会より

元寇園教会担任

高野

英典

暑中お見舞い

申し上げます

まずもって、先日五日より九日にかけて近畿・中国・四国・九州地方を中心に襲った九州北部豪雨では七月二十三日現在で死者二百二十四人、行方不明者十二人にのぼる平成最悪の大水害となりました。ここにお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますと共に、ご遺族の皆様へ謹んでお悔やみ申し上げます。又、被害に遭われました方々に

心よりお見舞い申し上げます。(合掌)

さて、元寇園教会の平成三十年上半期の活動を振り返りますと、一月二十日より二月二日まで二週間の寒修行行脚(島内一周)、三月十日円頓寺御祝儀参列、四月二十六日福岡県お題目のつどい参加、四月二十九日内庭の草取り(10名参加)、五月十三日大宰府慧光庵岡元上人他三名参拝来院、六月三日芋苗植え会開催(42名参加)、六月十日には円頓寺本堂大改修落慶法要に出仕させて頂きました。又、毎月十七日・二十三日には施餓鬼供養会に合わせ内

外の美化作業を行いました。

上半期の事業としては、三月七日老朽化に伴う風呂給湯器の交換、四月十日重機(ショベルカー)大型ピストン交換修理、四月八日納骨堂設置の為の本堂等の改築工事、五月二十一日納骨堂設置(大9基、小多段式15基)、本堂「日の丸旗大曼荼羅」修復(當山住職上人のご厚意により妙教寺法人よりご負担頂きました。)、六月十八日本堂前トイレ改修工事、六月二十三日第二芋畑の防獣対策メッシュガードフェンス設置等をさせて頂きました。参加ご協力頂きました方々に心より感謝申し上げます。

今後の予定としましては、十一月上旬に「秋の芋

掘り収穫祭」を予定しております。

今後もう少しずつですが元寇園教会の復興と発展に努めてまいります。皆様方のご協力とご来院を心よりお待ちしております

合掌

元寇園教会秘寶

日の丸旗曼荼羅

日蓮聖人は蒙古襲来の報せを聞き国恩に報じるため自ら国難退散の祈禱を行い又、両面に月と日をしたため、四方に四大天王、八方に八大龍王を記した蒙古調伏の為の、旗曼荼羅を書き、弟子の武将「宇都宮貞綱」に預け、博多湾に臨ませました。その直後、突如として神



新設された本堂納骨堂



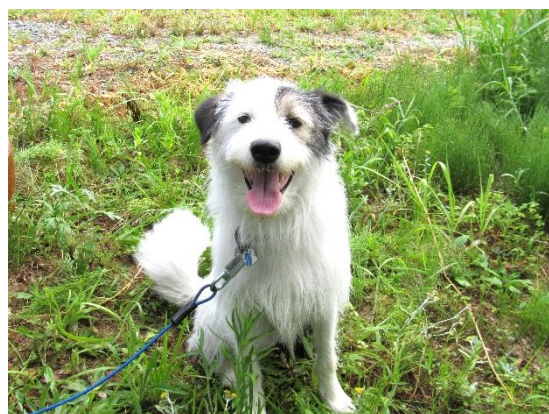
風が起こり一晩のうちに蒙古の大船団を潰滅（かいめつ）してしまいました。元寇園安置の旗曼荼羅（下図参照）はこれを、史実に基づき丁寧（ていねい）に模写（もしゃ）されたものと思われます。教会開設（昭和四十年）の折、時の信者 藤野とり「女史より奉献されたものです。



新しくなった本堂トイレ



ワイヤーメッシュで守られた第2 芋畑



パンチです。2才になりました。



修復を終えた日の丸旗曼荼羅（元寇園教会本堂安置）



すくすくと育つ第1 芋畑

日蓮大聖人のおことば ②

みよういちあまごぜんごしようそく
妙一尼御前御消息

ほけきよう
法華經を信ずる人は冬のどとし。

かなら
冬は必ず春となる。

むかし
いまだ昔よりきかず、

あき
みず、冬の秋とかえられる事を。

いまだきかず、

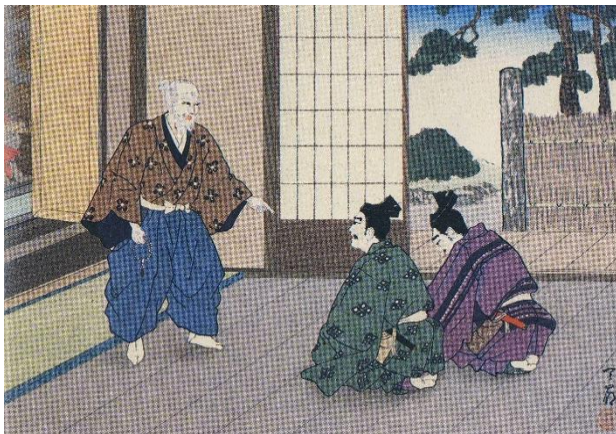
法華經を信ずる人の

ぼんぷ
凡夫となる事を。

(聖寿五十四歳)

現代語訳

法華經を信じる人は冬のよう
なものである。冬は必ず春と
なるからである。いまだ冬が
秋になつたためしはない。そ
れと同じように、法華經を信
じる人が凡夫となつたことは
いまだ聞いたことがない。法
華經方便品には、「もし法華經
を聞く人がいたならば、一人
として成仏しない者はない」
と説かれているではないか。



池上兄弟の勘当

当初、子供達が法華經に皈依することを反対され、信仰をめぐる争いが絶えなかった池上家だったが兄弟力を合わせて信念のもと根気強く二十数年間反対し続けた父を入信させる事が出来ました。

る危険をかえりみることもなく、わが師を守るために戦う妙一尼は、そのために所領を没収されただばかりか最愛の夫をなくし、病の子どもを抱えると

「冬は必ず春となる」で有名なこの手紙は、健治元年（一二七五）五月、日蓮五十四歳のとき鎌倉に住む妙一尼に宛てて書かれたものです。

龍口、佐渡配流と相次ぐ法難に見舞われる日蓮

の下、身に迫

いう身の上にありました。
そういう厳しい境遇に
ありながらも、聖人を守り、
信心一筋に生きようとし
ている妙一尼に、日蓮は
「冬が春となるように、法
華経の信心を貫いた人は
必ず成仏できる」と励まし、
「もし法を聞くことがあ
れば、一人として成仏しな
い人はいない」という、法
華経方便品第二の文を説
きます。

妙一尼の境遇には諸説
あり、亡くなったのは夫で
はなく息子だろうという
説が近年、有力になりつつ
あります。つまり、息子亡
きあとに残された息子の
妻と病弱な子供たちを前
にして、悲しみと絶望の淵
に沈みそうなところを、信
心一筋に生きようとする
年老いた妙一尼のけなげ

護持会より

◆護持会費納入について◆

月 額 1,000円

一年間 12,000円

会費納入はいつでも受付けています。

問合せ 092 (581) 1266

さに、心を打たれた日蓮が
書き上げた励ましの書状
が、この妙一尼御消息であ
るとされています。

ダイヤモンド社
浜島典彦監修
「日蓮を読み解く」参考

人と人 人と空間の調和

株式会社 アイプランニング

〒811-1313 福岡市南区日佐3-32-11

TEL/FAX 092-210-6183

建設業全般 2×4住宅

公共工事 2×4輸入住宅



投稿欄



西筑組主催 第四十七回

「海上施餓鬼並に

お題目のつどいに参加して

福岡市東区 高野 幸子

七月十日猛暑の中、恒例の西筑組主催の、「海上施餓鬼並に」お題目の集いに参加させていただきました。

開式の辞の後、朝倉地区のお上人様による海上施餓鬼大法要が厳粛に執り行われました。法要終了後、宗務所長様のご祝辞を述べられ「このような法要を四十七回も続けられると言うことは西筑組の御上

人様方のご努力は大変なものである」とおっしゃっていただきました。その後参加者全員で、外のベランダから博多港に向って慰霊の為の菊の献花をさせて頂きました。



博多湾に向って慰霊献花をされる参加者の皆様

昼食をはさみ、唱題行が行われ、ご指導のお上人様の力強い「南無妙法蓮華經」の発声に私達もお腹の底

からお題目を唱えることができ清々しい気持ちになりました。



唱題行でお題目を一心に唱えられる筆者（前列左）

講演では「合掌で縁結び」をテーマに田川・蓮華寺の御住職松代邦義上人のご講話で自己満足の信仰ではなく後世に受け継いでいかなければならないと言ってお話等がありました。因に松代上人様は、今年十一月二十八日に行われる「日蓮上人降誕八百年九州教区大会」の大会運営委員長をされておられ今、大



拝む心で尊い品を...

うめたに

仏壇仏具・神社仏閣総合企画

■本店

〒819-0373 福岡市西区周船寺3-9-4
TEL(092)807-0500 FAX(092)807-0501

■川端店

〒812-0027 福岡市博多区下川端町3-1 1F
(博多リバーイン1F)
TEL(092)271-0456 FAX(092)271-0464

(株)梅谷仏具店は屋号を新たに「うめたに」として再出発いたしました。
今後共変わらぬご愛顧宜しくお願い申し上げます。

変お忙しい中での講演でした。

私も来年、再来年と是非またご縁を頂き参加させていただきたいと思います。

ありがとうございました。
南無妙法蓮華經

平成三十年一月八日

新年福引き大会

「住職上人賞」に当選して

博多区 江口 悦子

桜もほころび始め、土筆も顔を出し春らんまんの季節を間近に感じています。

今年の一月八日、お寺様の星まつり大祭とその後に行われました恒例の福引大会に三姉妹で参加さ

せていただきました。私は初めてでした。拍手あり笑いあり和気あいあいの中、私は一回目にお米2キロが当たりました。その後、妹にはお酒が当たりました。新春にお米とお酒とは縁起がいいねと姉妹で福笑いです。以前より妹に大変盛り上がりつつ楽しいよって聞いていました。本当に楽しませて頂きました。皆様に感謝の気持ちでいっぱいでした。

そんな中いよいよ最後の住職上人賞の抽選発表がされましたが、はじめは呼ばれている自分の番号に気付かず、まさかと思ひ番号を確かめました。まさか私に自転車が当たるなんてびっくりです。私でいいのだろうかと思ひました。本当に嬉しかったです。

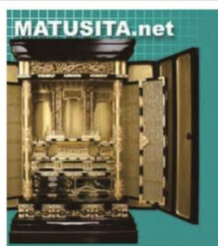
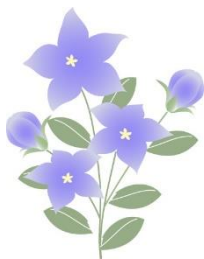
自転車は息子が大切に使用せて頂いています。

先日息子の家に行きましたら、玄関に赤い自転車が置いてありました。「新春福引大会」あの日の事が蘇りました。楽しい思い出、本当にありがとうございました。

(四月頃の執筆)



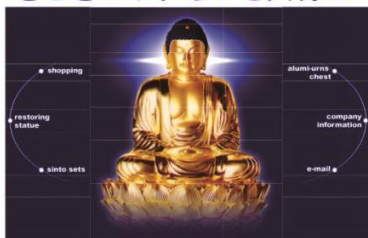
本年の新春福引き大会の様子



株式会社 松下仏壇店

熊本店／熊本市上水前寺1-12-12 (東パ・イ・ス熊工前)
玉名店／玉名市中1832 (玉名高校前)
山鹿店／山鹿市大橋通り404
本店／大牟田市上町2-2-4 (上官通り)

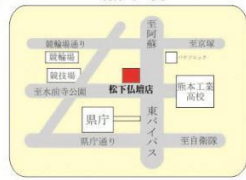
心と心のふれあいを大切に



お安い費用で、お仏具修復



熊本店



096-384-5666
0968-74-4840
0968-43-5665
0944-56-3675

<http://www.matusita.net>

お上人さん教えて！

日蓮宗ポータルサイトより

Q 仏教の勉強が出来る
ところを教えてください。

A 体系的な仏教学「日蓮
教学の勉強をしたいな
らば、立正大学」、身
延山大学」への入学、編入を
お勧めします。立正大学仏
教学部では「社会人オープン
講座制度」なども開設して
いますので、各大学のホーム
ページをご覧ください。

Q お葬式は必要ないと
考えていますが、間違
っていないでしょうか？

A お葬式は必要です。残
された家族のお別れの
場でもあります。が、亡
くなった方のために行うこ
とが第一義です。但し金銭
的に大きな負担になるよう
な規模のお葬式は避けたほ
うがよいでしょう。

Q 数珠って何ですか？

A 悪心をおさえ、すべて
の煩惱を取り除き、こ
のつえない功德が得ら
れるという大切な法具です。
日蓮宗では百八の普通珠、四
つの中珠、二つの大珠を繋ぎ
合わせたものを使用してい
ます。

当店おすすめ商品

ひよ子
ピヨピヨもなか



ピヨピヨもなか

6個入り 1,080円
(本体価格 1,000円)



**ピヨピヨもなかと
名菓ひよ子詰合せ**

9個入り 1,242円
(本体価格 1,150円)

地方発送承ります。

名菓ひよ子 イオン大野城店
大野城市錦町4丁目1-1 イオン大野城1階
TEL・FAX 092-592-2126

檀信徒様のお買い上げは、当店に限り **10%**
引きとさせていただきますので、ご気軽に
ご来店下さいませ。お待ちしております。

行事スナップ



4/15 釈尊降誕会花御堂作り
婦人会を中心に檀信徒有志の
方約 20 名の参加がありました。



1/21 婦人会主催寒修行
団扇太鼓を叩いて唱題修行
される参加者の皆様。



1/8 星祭り大祭に合わせ新春
恒例の福引き大会が行われ、本
年も楽しみに来られた方々で
本堂いっぱいになりました。



6/10 山鹿圓頓寺本堂大改修
落慶法要式が厳修されました。



6/3 元寇園教会芋苗植え会
約 40 名の参加者の皆様によ
り 1000 本の苗を植えました。



5/27 平成 30 年檀信徒総会が
おこなわれました。

編集部より
妙教寺だより編集部では、皆
様からの投稿を、募集致して
おります。内容は、お寺の行事
についてまたは、体験談や疑
問・質問などよろしくお願
いいたします。



7/22 土用丑大祈禱会の様子。



6/17 順教院日英法尼第七回
忌法要が奉行されました、焼
香をされる参列者の皆様。

宗祖日蓮大聖人御降誕 800 年慶讃九州教区大会

日程：平成 30 年 11 月 28 日（水曜日）

会場：福岡市博多区 福岡サンパレス

平成30年寺行事予定(9月～1月)

◎9月2日(第1日曜)

・月例祈祷祭

午前10時より

◎9月20、26日(木・水)

・秋季彼岸施餓鬼供養会

早朝より

◎9月30日(第5日曜)

・各家勧請守護神祭

・秋季彼岸施餓鬼供養会

午後1時より

◎10月7日(第1日曜)

・月例祈祷祭

午前10時より

◎10月14日(第2日曜)

・宗祖お会式桜花つくり

午前9時より

◎10月21日(第3日曜)

・宗祖日蓮大聖人お会式

・月施餓鬼供養会

午後1時より

◎11月4日(第1日曜)

・月祈祷祭

午前10時より

◎11月25日(第4日曜)

・月施餓鬼供養会

午後1時より

◎12月2日(第1日曜)

・月祈祷祭

午前10時より

・三沢清正公堂大掃除

◎12月16日(第3日曜)

・年末煤払い大掃除

午前9時より

◎12月23日(第4日曜)

・年末総供養施餓鬼会

・信行会主催特別講演

午後1時より

◎12月27日(第4木曜)

・正月お供えの為の餅つき

午前8時より

◎12月28、30日(金・日)

・正月飾付け準備

◎1月1日(火)

・初参詣祝禱会

午前1時より

◎1月1日～3日(火～木)

・新春三ヶ日一部経読誦会

午前8時より

◎1月14日(成人の日)

・各家勧請守護神祭

・年頭施餓鬼供養会

・開運星祭り

・新春福引き大会

午後1時より

◎1月20日(第3日曜)

・寒修行会(婦人会主催)

午前10時より

※行事予定日・時間は、変更させて頂くことがありますので、事前に発送します案内でご確認下さい。

◎毎月第1日曜日は

・信行会(12時より)

(1月・8月は
諸行事の為休みます)

・12月の信行会は特別講演となります

・三沢清正公堂お参り

(午後より)

《御霊屋・納骨堂 加入者募集》

○近代的格調高い

○耐久性にすぐれる

○御先祖様をおまつりするのに
相応しい荘厳な佇まい

※一時払い不可能な方は、分割払い制度をご利用下さい。

※詳しくは、お寺又は護持会事務局までお問い合わせ下さい。

春日山 妙教寺 092-581-1266

発行所 非売品

大野城市錦町二丁目一番二七号

春日山 妙教寺

〇九二(五八一)一二六六